

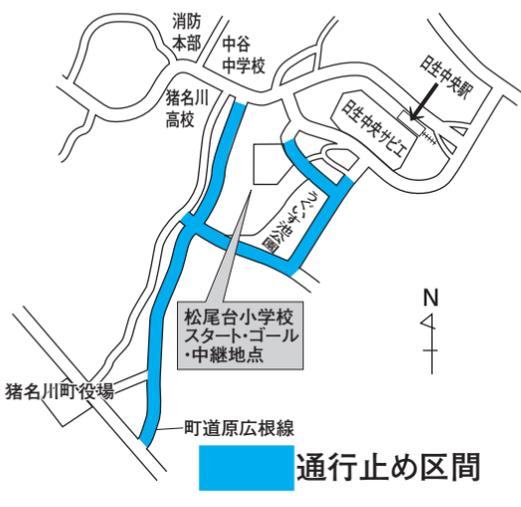
2010 猪名川町彫刻の道マラソン大会 交通規制にご協力を!

◇通行止め日時◇
2月21日(日) 午前9時～午後1時

2月21日(日) 町道原広根線～松尾台周辺コースにおいて、2010猪名川町彫刻の道マラソン大会を開催します。

大会コース上の安全を期すため、午前9時～午後1時までの間、下図のとおり道路は通行止めとなります。

通行止め区間については、規制看板を設置します。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。問い合わせは、実行委員会事務局(生涯学習課内 ☎767-2323)へ。



と き 2月28日(日) 午前10時～午後4時
と ころ 生涯学習センター

公民館フェスタを開催

中央公民館では「観て・聞いて・体験して・楽しいひとときを」をテーマに、公民館フェスタを開催します。同館を拠点に活動している公民館登録グループが、日頃の成果を発表します。ぜひ、家族そろって、ご来館ください。

当日の内容

- 展示の部
 - ▼と き 会議室1・工作室・ミーティングルーム・ギャラリー・ロビー
 - ▼参加グループ トールペインティング「グレース」/エコクラ

ステージの部

- ▼と き 視聴覚ホール
- ▼オープニングセレモニー ゲスト演奏 二重奏(ギターリスト 吉川二郎さん・野口久子さん)
- ▼参加グループ 猪名川吟詠会/猪名川

- フト手芸「ドリム」/猪名川楽描きクラブ/水墨画クラブ/松尾水彩画同好会/猪名川絵画クラブ/猪名川版画同好会/陶芸クラブ 釉/創作陶芸 玩壺/楽陶 夢工房/猪名川木喰会/パソコンマクラブ/猪名川図書館の会「リプロ」/猪名川コロンクラブ/家庭倫理の会

ぜひ、見に来て
ください!



第39回猪名川町人権・同和教育研究大会を開催

人権・同和教育の研究と実践を通じて、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消に向けて一歩を踏み出す。実践しよ。ご参加ください。

- ▼内容 (午前の部) 基調講演(午前10時15分～正午)
- ▼と き 文化体育館小ホール
- ▼演題 「未来への絆をつなぐ同和教育」
- ▼講師 富田稔さん(天理大学講師)
- ▼(午後の部) 分科会(午後1時～同3時)
- ▼と き 文化体育館・中央公民館
- ▼問い合わせは、木津総合会館(☎768-0217)へ。

人権作文

私は目が見えなかったら、どんなに不便か考えました。私はアイマスクをつけて教室からパソコン室まで行きました。

目が見えなかったから

真暗になると、とても不安でかべをついついさわって歩きたくなりまし。友達がかたを持って案内してくれている時も、やっぱり不安になりました。最初に教室のドアの所でつまづいてこけそうになりました。ドアの小さなだんさでも、こわかったです。かべをもたずに歩いて

目の不自由な人が階段を上ったり下りたりするのがとても大変で、小さなだんさでもきけん事がよくわかりました。目の不自由な人たちのためになにかできる事をしたいです。

赤土綾音さん(白金小学校四年の時の作品)



緑と白とは大違い!

みどりの眼科クリニック 木戸 啓文 院長

白内障と緑内障の違いはご存じでしょうか? 緑内障は見える範囲が徐々に狭くなり、白内障は徐々にかすみが強くなってきます。放置しておくとも見えなくなりますが、この二つには大きな違いがあります。それは、ほとんどの白内障が治すことが出来ますが、緑内障は治すことができないということです。

数年前に日本で行われた大規模調査で、40歳以上の日本人は17人に1人が緑内障であるということがわかりました。更に、遺伝や近視等も緑内障になりや

すい要素であることもわかっています。そのため、現在では日本人の失明原因の第一位は緑内障になっています。

しかしながら、緑内障の本当の怖さは、緑内障になっていることに気づいていない人が非常に多いと言うことです。

緑内障のほとんどは経過が非常にゆっくりで、痛みを伴いません。そのため、自覚症状が出る頃には既に中期から末期のことが多いです。治療を開始しても十分な効果が期待できません。

現在の緑内障治療の目的は、病気の進行を遅くして、少しでも良い視機能を残すことです。そのためにも早期発見、早期治療が重要です。

快適な人生を送るためにも、まず40歳を過ぎたらお近くの眼科を受診してください。それが、緑内障かどうかを確かめる唯一の方法です。

